

評価基準書

区分	記載項目	評価の視点	評価得点 (最低水準点)
(1) 水泳指導	①指導内容	仕様書に記載の実施回数・時間数を確保した実施計画が提案されているか。また授業の内容及び指導体制など安心して任せられるものか。	20 <8>
	②学習指導要領の理解	学習指導要領を理解した上で提案がなされているか。	
	③支援を必要とする生徒への合理的配慮	支援を必要とする生徒に対して、移動手段や指導方法はどのように行うのか。	
	④学校・教員との連携	学校や教職員との連携について、具体的な提案がなされているか。急遽授業が実施できない場合は、当該校と受託者で代替日を調整し、水泳指導を実施できる体制がとれるか。	
(2) 業務体制	①業務責任者の配置	業務の実績が豊富で、従事者の統括可能な業務責任者を配置することができるか。	70 <28>
	②従事者の配置体制	水泳授業指導において、生徒15～20名につき1名を配置するなど、十分な従事者の配置体制が確立されているか。	
	③従事者の指導能力、教育及び研修体制	中学生を対象にした指導経験があるか。また、水泳指導（技術指導、安全指導）に関する教育及び研修体制が確立されているか。	
	④業務開始までの取り組み計画	業務開始に向けての従事者の確保及び研修等への取り組み計画が示されているか。また、業務開始時から円滑な業務が行えるよう、事前に十分な引き継ぎを受ける業務準備計画が示されているか。	
	⑤更衣室などプライバシーへの配慮	更衣室利用について、一般利用者と別で更衣室が設置されているなど、生徒のプライバシー等の配慮がなされているか。	
	⑥学校からの移動手段の確保	学校から施設まで片道15分以内で教職員を含め、全生徒（支援が必要とする生徒を含む）の移動手段や安全な乗降ができる場所が確保できるか。バス等降車時は、バス等に生徒の置き去りがないよう対策を講じているか。	
	⑦安全・衛生管理体制	安全・衛生管理に関するマニュアル等が整備されているか。	
(3) 危機管理	①事故発生時の対応及び防止策	体調不良や怪我等の生徒を休ませることができる区切られた場所を確保できているか。AEDが緊急時にすぐに使える場所（プールサイド等）に設置されているか。また、事故の未然防止に向けて、施設・設備の点検など具体的な防止策を有しているか。	20 <8>
	②防災対策	危機管理体制が構築され、災害時に応えるよう従事者に対し指導や演習などの提案がなされているか。	
	③個人情報保護	個人情報保護方針、マニュアル等が整備されているか。	
事業実績	募集要領（様式3）	中学生を対象としたスイミングスクール又は類似業務の実績等を総合的に評価する。	10 <4>
見積額	募集要領（任意様式）	満点×（全応募者から提案された価格のうち最低価格／当該応募者の提案価格）※小数点以下は切り捨て	80
評点合計			200